

## 備蓄に関する啓発チラシの解説書

### ● この啓発チラシでお伝えしたいこと

近い将来の発生が警戒される南海トラフ地震で、安城市は大半が震度6強、一部地域では震度7に見舞われることが想定されています。この揺れにより、家屋の倒壊や道路の寸断、ライフラインの長期停止などの被害が出ることは、過去の災害からも明らかです。

また、安城市や周辺の市町のみならず、愛知県内はもとより、関東から九州までの広い範囲で同様の被害が発生すると予測されています。特に太平洋沿岸部の津波被害は、あの東日本大震災をも上回り、当面の間は日本中が混乱状態に陥ることは必至の状況です。

従って、「支援はすぐに届かないので、1週間分の備蓄をしよう！」という呼びかけは、非常に重要なポイントとなります。

### ● 啓発チラシの補足説明

#### 【表面】

- 「必ずそろえよう」「なるべくそなえよう」「物置などに入れておこう」はチェックリストとしても活用できます。

#### 【裏面】

- ローリングストック法は、少し多めに購入し、使った分だけ買い足すという非常にわかりやすい備蓄の手段です。
- ひとなベクッキングは、電気・ガスが止まっても、カセットコンロがあれば、冷蔵庫の残り物や冷凍保存しておいた食材を使って、暖かい食事がとれるという調理法のアイデアです。
- 被災地の体験談は、地域で協力し合って炊き出しを実施した好事例、食材を求めてスーパーに列をなした苦労話、瞬時にしてコンビニから商品がなくなり、やっと届いた食糧はカップ麺やパン類がほとんどだという実際の被災地での事例です。

### ● 啓発チラシの活用方法

- 地域や職場などの防災訓練や集会等での配布にご活用ください。